

財務の基礎習得・有価証券報告書分析セミナー

経営のストーリーを読み解こう

こういう方にお勧めします！ ●職場で先頭に立って課題に取り組み、さらに自分を伸ばそうと強い意識をお持ちの方
●財務視点を使うことで顧客・競合企業をもう一步深く理解したい方
●社として専門分野を超えた経営発想をもったリーダーに育てたい方

■日時 2026年2月17日(火) 9:30～19:00
18日(水) 9:30～19:00

【特別補講(希望者のみ参加):2026年2月3日(火)10:00～17:00】

■講師 現研 主任研究員 大塚 壽広
現研 所長 大槻 裕志

◇開催方式: Zoomによるオンライン開催



講師:大塚 壽広

ご挨拶

現研所長 大槻 裕志

2010年「現研経営考え方教室」が開講15周年を迎えたのを期に、「財務分析編」を新たに開講いたしました。

当講座は経営発想で大きく思考し、行動する力の強化を重視します。受講者の皆さまに、考えて、考えて、考え抜いて、ご自分としての解をつくり出して頂く機会を提供いたします。

そして皆さまが、他の会社の、同じように優れたものを持つ人と一緒に教育を受け、議論を重ね、刺激と同時に人脈をつくる場となりますようお願いしております。

ご参加のほど希望いたします。

当研修の特徴

当講座は、研究開発、製造、営業、事業開発、広報・宣伝、マーケティング、人事教育、事業企画スタッフ、品質管理、品質保証等、財務諸表を直接扱う機会の少ない部門の皆さまとともに経営マインドを身につけた経理財務・経営企画等のご担当者の方々にもお勧めいたします。

なお、各社のリーダーの皆さまが財務分析を自社や顧客企業の経営のダイナミズムをつかむ実践的な場としても活用頂けます。

1. シンプルで平易な問題を、みんなで議論し考えながら解く過程で自然と財務三表の骨格が理解できます。
2. 財務データの背後にある問題や環境動向にイメージーションを働かせます。
3. 経営の全体構造のつかみ方をずばりとシンプルに教えます。
4. 受講者は現在の業務と関係が深い企業の有価証券報告書を分析します。
5. そこから「経営のストーリー」を読み解きます。それは仮説でもよいのです。
6. 自分が社の財務構造づくりの担い手であるというリーダー思考を徹底します。

研修プログラム

<第1日 2月17日>

- 09:30 オリエンテーション
有価証券報告書は雄弁な経営の“ストーリーテラー”
- 10:00 全体構造からの思考 1
バランスシートの構造分析演習/イメージーションを存分に使う
(昼食 休憩)
- 12:00 経営主要指標の深耕演習
「 」とは何か?と、なぜか?で経営指標を考えよう
資本の論理をつかめーPBR、PER、ROE…等
15:15 時価評価でバランスシートはどう変わるのか
グループ経営の論理一連結はどうやるのか
- 16:00 キャッシュフロー構造分析演習
全体構造からストーリーを想像しよう
- 18:00 グループ課題: 経営のストーリーを読み解こう
18:15 上場企業/競合比較 有価証券報告書の分析
●全体構造の構成図 BS/PL/CS
●有価証券報告書一非数値データのポイント把握
- 19:00 1日目終了

<第2日 2月18日>

- 09:30 グループ課題: 経営のストーリーを読み解こう
(前日からの継続)
●各社の基本戦略と現状の進捗
●各社の株主構成と役員構成の把握
●事業戦略と事業構造
一セグメント情報、グループ経営、グローバル展開、M&A
- 12:00 (昼食 休憩)
●コスト構造の把握
●設備投資、研究開発の方針と現在の水準
●各社のこれからの経営展望と課題
- 16:00 各班の発表と相互ディスカッション/講師コメント指導
18:15 リーダーの新しい姿
一数値への感度を高めて変化のダイナミズムを追い続けよう
一リーダーの行動が自社の財務構造をつくることを自覚しよう
一自ら経営のストーリーをつくらう
- 18:45 相互の交流
19:00 終了

※2月3日(火)に特別補講として希望者に「財務3表超基礎編」を実施いたします。裏面FAQをご参照ください。